



# 2015年3月期第1四半期 決算説明テレフォン・カンファレンス

2014年8月6日

日本写真印刷株式会社

代表取締役社長 兼 最高経営責任者 鈴木順也

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

0



## 本日のポイント

### 2015年3月期 第1四半期の実績

- Q1は季節要因により需要が低迷する四半期
- 期初想定に対して売上高は増加、営業損失は大幅に縮小
- ディバイス(フォトリソ工法): 需要が想定を上回り、営業黒字を確保
  - コストコントロール・生産効率の改善が奏功
- ディバイス(印刷工法): ゲーム機向けを中心に需要が低迷
- 産業資材: 製品ミックスが悪化(携帯電話向けが減少)

### 2015年3月期 第2四半期以降の見通し

- Q2・Q3は需要の拡大期
- ディバイス(フォトリソ工法): Q2の需要が当初想定より弱含みだが、H1全体では計画通り
- ディバイス(印刷工法): スマートフォン向けが低調に推移する見通し
- 産業資材: 自動車・家電を中心に需要は概ね堅調

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

1

## 2015/3期Q1 前Q4比で売上減少も赤字幅は縮小

2015年3月期 第1四半期(4月～6月)経営成績

(百万円)

	2014/3期 Q1 実績	2014/3期 Q4 実績	2015/3期 Q1 実績	前年同期比 (2014/3期Q1比)	前四半期比 (2014/3期Q4比)
売上高	17,504	23,795	22,150	+26.5%	▲6.9%
営業利益	▲3,650	▲985	▲751	-	-
営業利益率	▲20.9%	▲4.1%	▲3.4%	+17.5pt	+0.7pt
経常利益	▲2,367	▲1,214	▲856	-	-
四半期純利益	▲2,704	▲1,540	▲965	-	-
事業別 売上高					
産業資材	5,998	5,953	5,721	▲4.6%	▲3.9%
デバイス	7,331	12,747	12,448	+69.8%	▲2.3%
情報コミュニケーション			3,950		
その他	4,174	5,095	29	▲4.7%	▲21.9%
事業別 営業利益					
産業資材	▲467	▲1,160	▲548	-	-
デバイス	▲2,076	1,044	879	-	▲15.8%
情報コミュニケーション			▲192		
その他	▲118	▲32	▲13	-	-
調整額	▲988	▲836	▲875	-	-

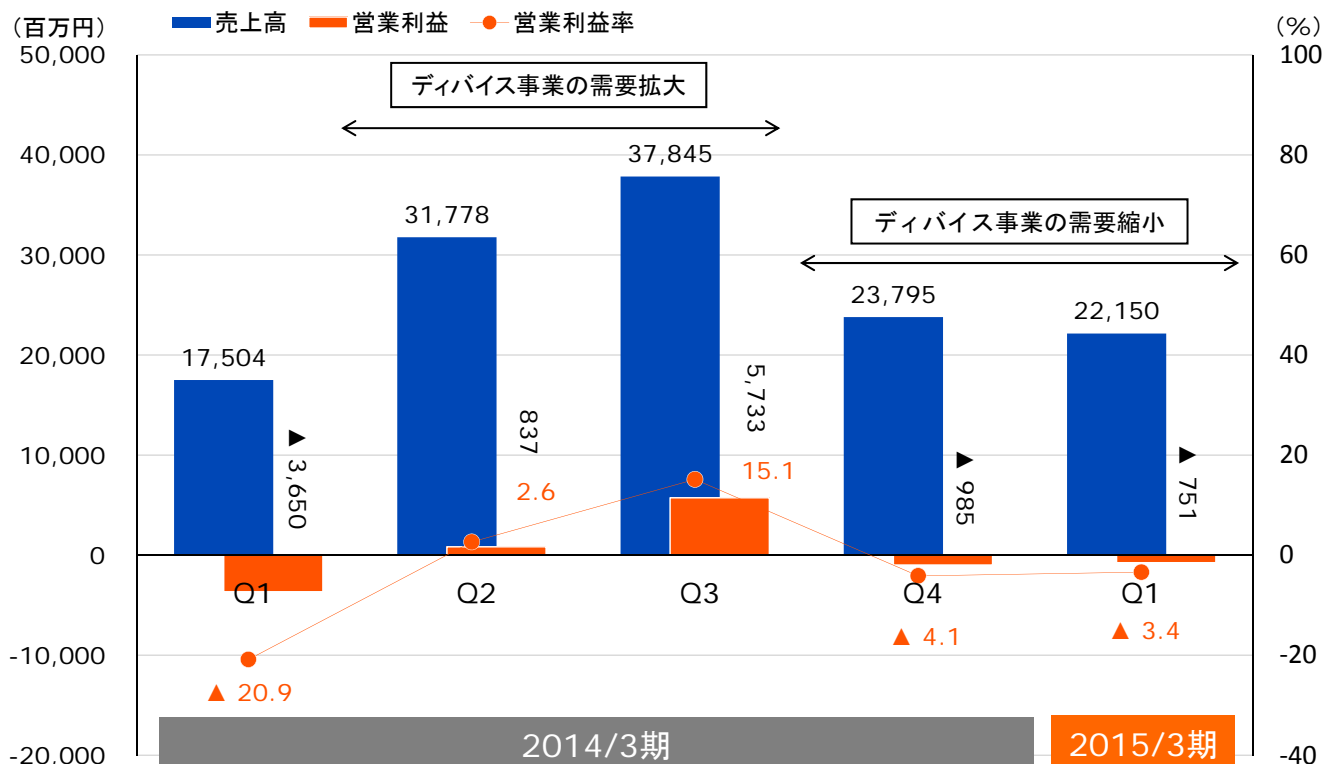
※2014/3期以前は情報コミュニケーションに「その他」を含めていましたが、2015/3期より「その他」を別のセグメントとしました。

Nissha Confidential Proprietary

2

## 全社 四半期の業績推移(実績)

デバイス事業を中心にQ1は前Q4と同等の水準  
Q2以降は前期と同様のトレンドとなる見通し



NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

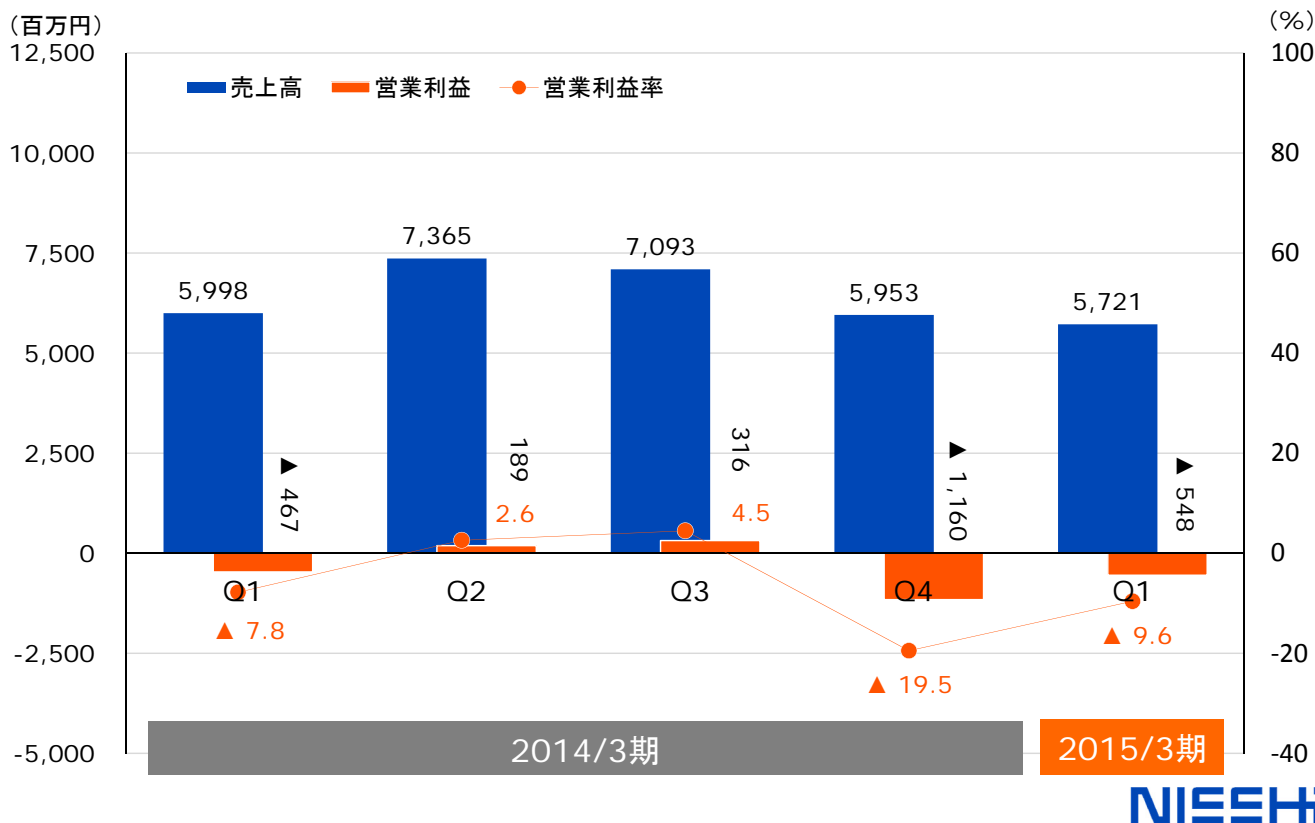
3



## 産業資材 四半期の業績推移(実績)

前Q4の一時的な品質コストはQ1で解消

Q2以降は前期同様のトレンドで推移する見通し



4

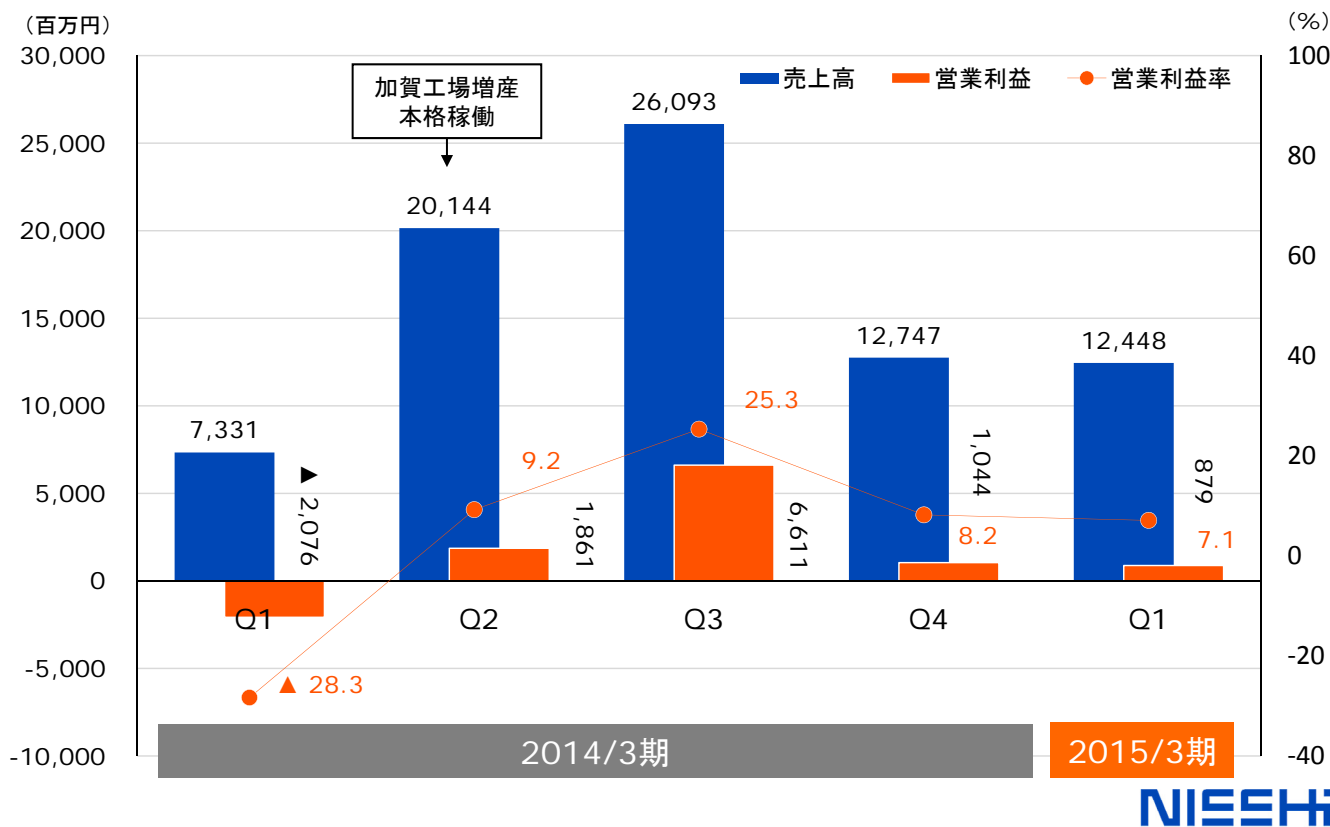
Nissha Confidential Proprietary



## デバイス 四半期の業績推移(実績)

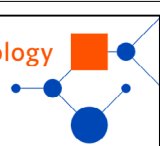
Q1は単独で営業利益を確保

Q2~Q3は前期の需要を上回る見通し



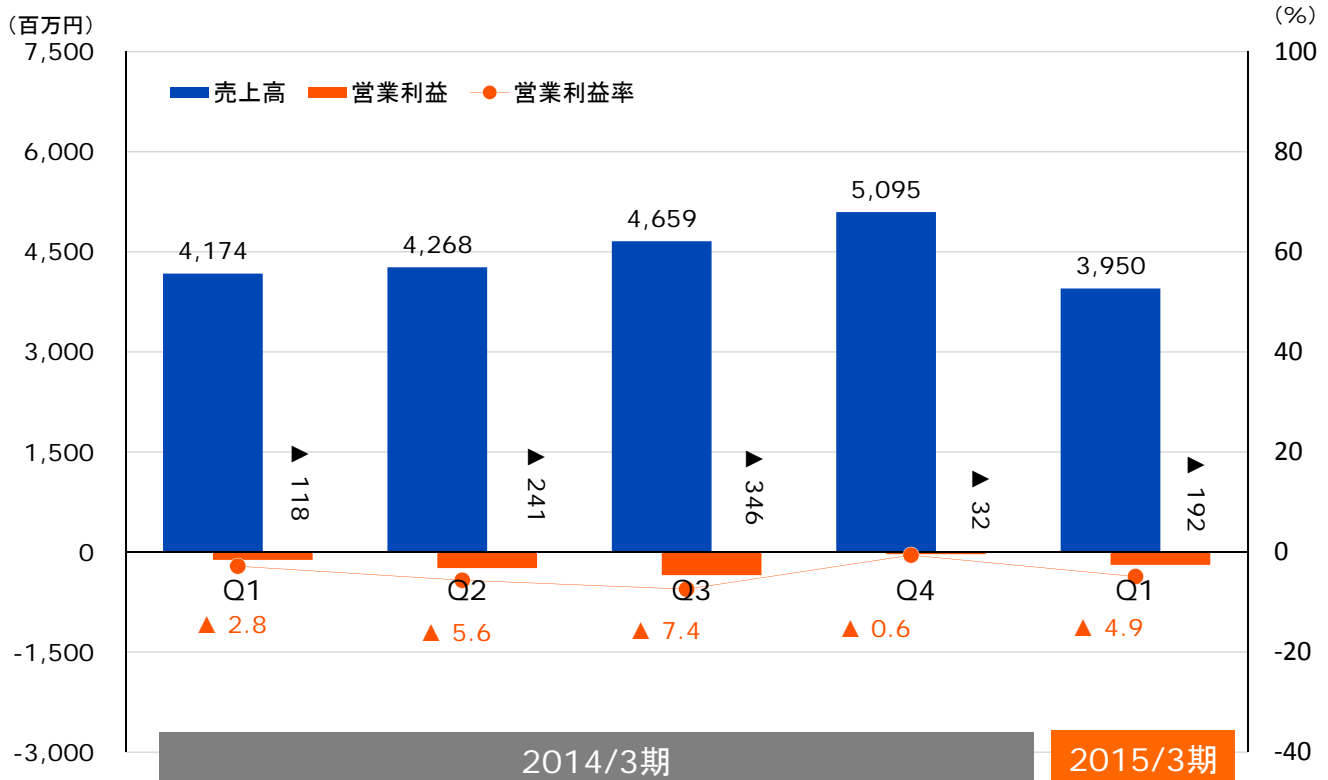
5

Nissha Confidential Proprietary



# 情報コミュニケーション 四半期の業績推移(実績)

## Q2以降も前期同様のトレンドで推移する見通し

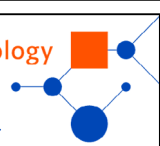


※2014/3期以前は、情報コミュニケーションに不動産事業、人材派遣事業などの売上高を含んでいましたが、2015/3期にはこれらの売上高は含んでおりません。

NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

6

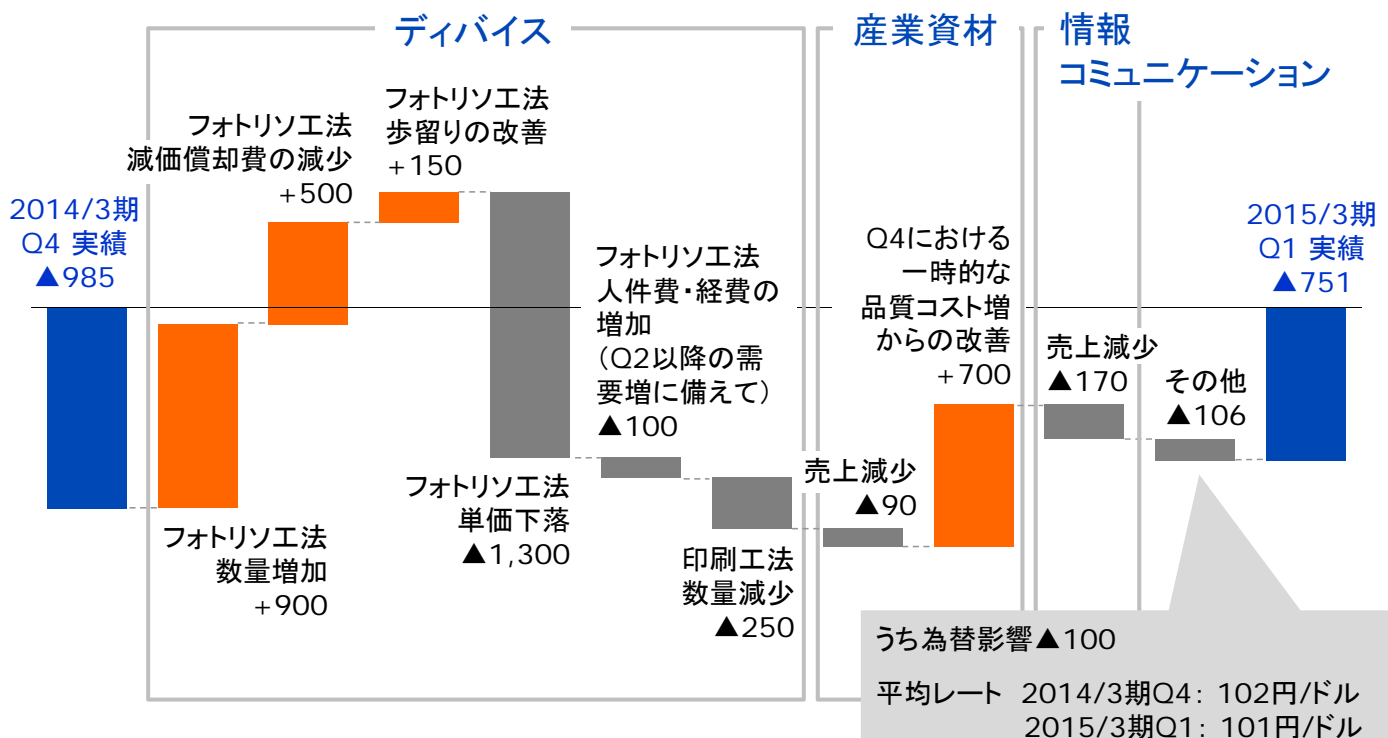


# 営業利益の増減分析(前Q4 vs Q1)

## デバイスの単価下落を数量増・歩留り改善等でカバー

2014年3月期Q4 ⇒ 2015年3月期Q1

(百万円)



NISSHA

Nissha Confidential Proprietary

7



# 2015/3期 通期業績計画に変更なし

## 2015年3月期業績計画

(百万円)

	2014/3期 実績	2015/3期		2015/3期 計画 (¥100/\$前提)	前期比
		H1計画	H2計画		
売上高	110,922	56,000	64,000	120,000	+8.2%
営業利益	1,935	700	4,300	5,000	+158.4%
営業利益率	1.7%	1.3%	6.7%	4.2%	+2.5pt
経常利益	5,182	500	4,500	5,000	▲3.5%
当期(四半期)純利益	3,967	450	4,050	4,500	+13.4%

事業別売上高	2014/3期 実績	2015/3期 計画		前期比
産業資材	26,409		27,000	+2.2%
デバイス	66,315		73,000	+10.1%
情報コミュニケーション			19,000	
その他(新規事業など)	18,196		1,000	+9.9%

※2014/3期以前は情報コミュニケーションに「その他」を含めていましたが、2015/3期より「その他」を別のセグメントとしました。

Nissha Confidential Proprietary

ご清聴ありがとうございました。

お問い合わせ先:

日本写真印刷株式会社

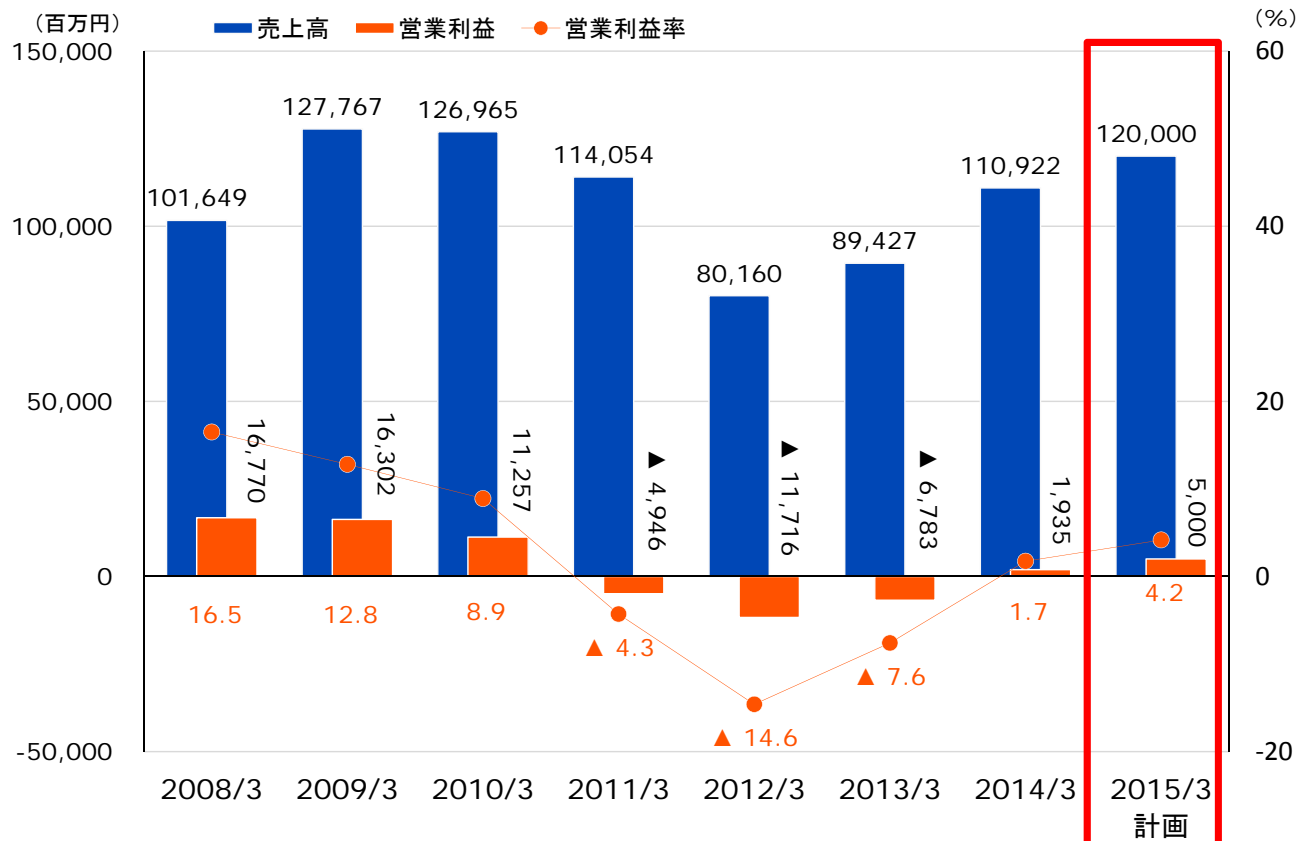
経営企画部IRグループ

T 075 823 5144(直通)

Nissha Confidential Proprietary



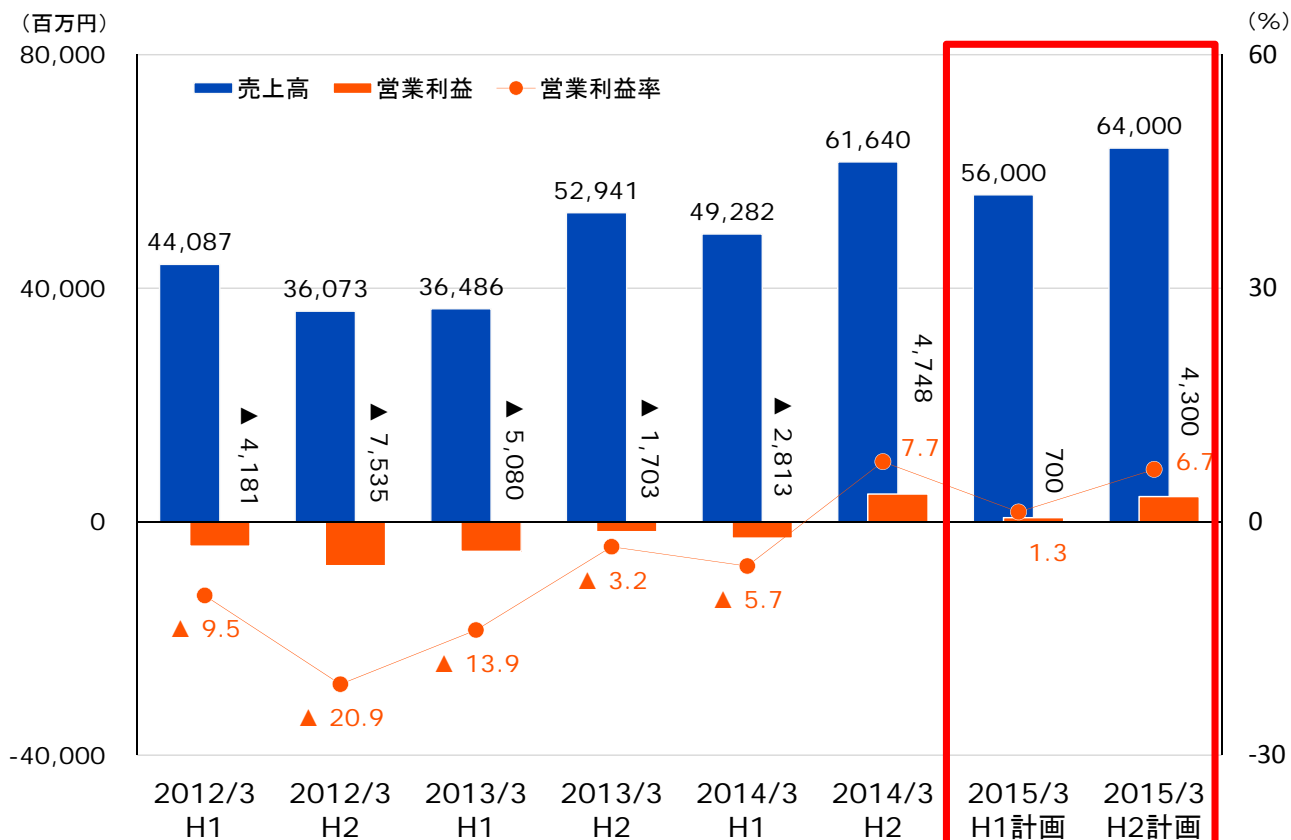
# 資料: 業績の見通し(通期)



NISSHA



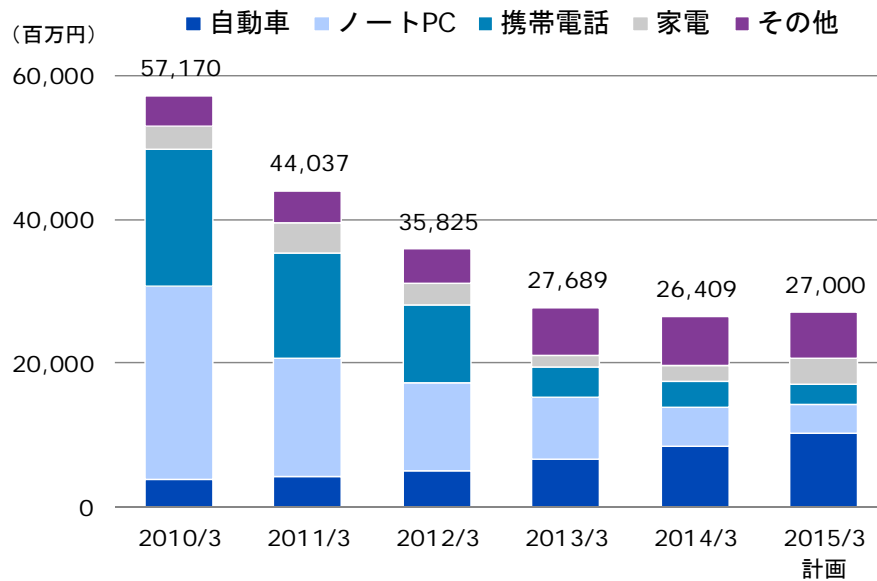
# 資料: 業績の見通し(半期)



NISSHA



## 資料: 産業資材 用途別売上高の推移

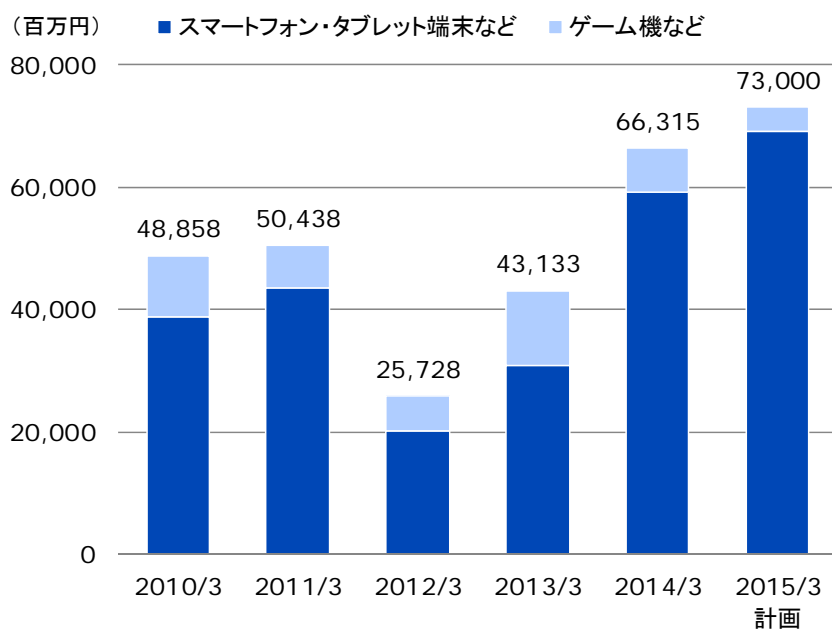


自動車	3,938	4,172	5,109	6,571	8,500	10,300
ノートPC	26,775	16,542	12,231	8,617	5,387	3,900
携帯電話	18,996	14,642	10,838	4,265	3,555	2,800
家電	3,176	4,254	3,025	1,559	2,217	3,600
その他	4,285	4,427	4,624	6,678	6,750	6,400

NISSHA



## 資料: デバイス 用途別売上高の推移

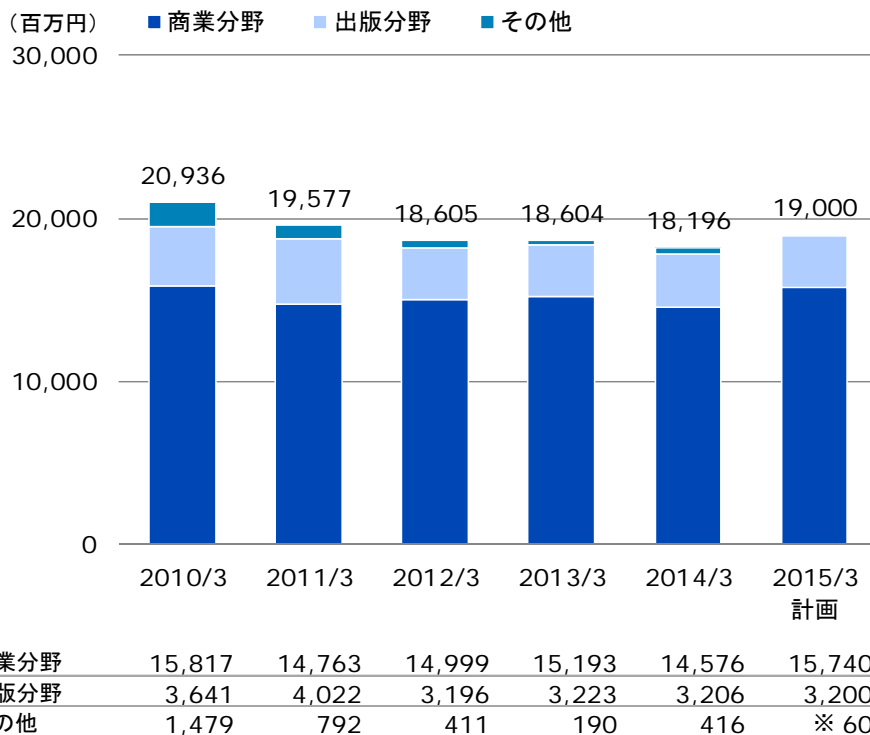


スマートフォン・タブレット端末など	38,813	43,542	20,200	30,887	59,279	69,200
ゲーム機など	10,046	6,897	5,530	12,245	7,037	3,800

NISSHA



# 資料: 情報コミュニケーション 分野別売上高の推移



※2014/3期以前の「その他」には、不動産事業、人材派遣事業などの売上高を含んでいましたが、2015/3期計画にはこれらの売上高は含んでおりません。

**NISSHA**



## 免責事項

本プレゼンテーション資料には、日本写真印刷株式会社の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予測です。また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。そのため、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界における競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などのさまざまな要因により、記述されている将来予想とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきください。

## 注意事項

本資料には機密情報が掲載され、一切の権利は作成者に帰属しているため、作成者の事前の許可なく、本資料を受領者以外の第三者に開示、漏洩したり、複写、転送、引用することを固く禁止いたします。また、本資料の開示目的以外での使用は同様に禁止いたします。

- 本資料の業績数値は、特に注記がない限り、すべて連結ベースとなっております。

**NISSHA**